



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月4日

上場会社名 安田倉庫株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9324 URL https://www.yasuda-soko.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 一成
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 荒川 昌幸 TEL 03-3452-7311
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	20,457	15.9	981	71.8	1,005	38.1	616	50.6
2025年3月期第1四半期	17,648	7.8	571	11.3	727	2.4	409	△11.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 963百万円 (-%) 2025年3月期第1四半期 △1,936百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	21.29	-
2025年3月期第1四半期	14.14	-

(注) 2025年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	208,286	94,565	45.2
2025年3月期	210,320	94,185	44.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 94,135百万円 2025年3月期 93,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	15.00	-	20.00	35.00
2026年3月期	-	-	-	-	-
2026年3月期(予想)	-	29.00	-	29.00	58.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	7.8	1,600	11.6	2,200	4.3	1,500	12.2	51.79
通期	78,000	3.8	3,700	5.2	5,000	0.4	3,300	17.7	113.93

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	30,360,000株	2025年3月期	30,360,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,396,046株	2025年3月期	1,396,046株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	28,963,954株	2025年3月期1Q	28,963,998株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、米国の通商政策の動向や物価上昇継続による個人消費の下振れリスクなど、先行きについては不透明な状況が継続しています。

こうした経済情勢にあって、当社グループを取り巻く事業環境は、倉庫物流業界では物価上昇や消費低迷による荷動きの減速は懸念されますが、国内貨物・輸出入貨物ともにおおむね堅調に推移しました。また、不動産業界では都市部におけるオフィスの空室率や賃料水準は改善・上昇傾向にあり、コロナ禍で落ち込んだ需要は回復基調にあります。

このような状況のもと、当社グループは、2030年のあるべき姿としての「長期ビジョン2030」と、長期ビジョンを実現するための計画として中期経営計画「強くなる、ひとつになる YASDA GROUP CHALLENGE 2027」を策定し、事業体制の構築と更なる成長を目指してまいりました。物流事業においては、グループ連携によるネットワーク拡充により、事業基盤の強化を推し進め、潜在するニーズを捉えた高品質・高付加価値物流の提供やソリューション提案力の強化、最先端テクノロジーやデジタル技術を積極的に活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進により取引の拡大に努めてまいりました。また、不動産事業においては、保有不動産の維持管理と価値向上施策や高い専門性を活かした不動産ソリューションの提供を通じ、安定的な収益基盤の強化・拡大を推進してきました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、物流事業、不動産事業とも堅調に推移し、営業収益は、前年同期比2,809百万円増(15.9%増)の20,457百万円、営業利益は、前年同期比410百万円増(71.8%増)の981百万円、経常利益は、前年同期比277百万円増(38.1%増)の1,005百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比207百万円増(50.6%増)の616百万円と増収増益になりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

物流事業では、前事業年度に新設した物流施設の高稼働化や新規取引の開始、既存顧客の取引拡大により倉庫保管料、作業料、陸運料、国際貨物取扱料等で増収となり、営業収益は前年同期比2,766百万円増(17.0%増)の18,998百万円、セグメント利益は前年同期比367百万円増(40.8%増)の1,267百万円となりました。

不動産事業では、不動産賃貸料が堅調に推移し、営業収益は前年同期比57百万円増(3.8%増)の1,581百万円、セグメント利益は前年同期比41百万円増(9.4%増)の490百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に有形固定資産の取得や借入金の返済等による現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,034百万円減の208,286百万円となりました。

負債については、主に流動負債その他に含まれる前受金の減少と借入金返済に伴う長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,413百万円減の113,721百万円となりました。

純資産については、主にその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ379百万円増の94,565百万円となりました。以上の結果により自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6ポイント増の45.2%となりました。

なお、当社グループは長期借入金の調達にあたり、調達額の一定割合に対して格付上の資本性認定を受けることが出来る劣後特約付ローンによる資金調達を行っており、同ローンの資本性を考慮した格付上の自己資本比率は50.6%となります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3,197百万円減の17,186百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前受金の減少や法人税等の支払による減少がありましたが、主に棚卸資産の売却や減価償却費の資金留保、税金等調整前四半期純利益等により、673百万円増(前年同期は2,607百万円増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出により、1,986百万円減(前年同期は1,492百万円減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入金の返済や配当金の支払いにより、1,783百万円減(前年同期は1,609百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績は、概ね計画通り推移しております。従って、連結業績予想については、2025年5月7日発表の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,502	17,443
受取手形及び営業未収金	11,708	12,900
商品	1,235	-
その他	1,198	1,353
貸倒引当金	△86	△86
流動資産合計	34,559	31,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	48,689	47,867
機械装置及び運搬具(純額)	2,786	2,760
工具、器具及び備品(純額)	914	938
土地	44,112	44,021
建設仮勘定	1,795	2,815
有形固定資産合計	98,298	98,403
無形固定資産		
のれん	4,832	4,621
借地権	1,016	1,016
その他	3,291	3,155
無形固定資産合計	9,139	8,793
投資その他の資産		
投資有価証券	63,949	65,128
繰延税金資産	578	558
退職給付に係る資産	1,608	1,640
その他	2,222	2,188
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	68,322	69,478
固定資産合計	175,761	176,676
資産合計	210,320	208,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	5,390	6,272
短期借入金	2,416	2,411
1年内償還予定の社債	29	22
1年内返済予定の長期借入金	5,476	5,725
未払法人税等	731	247
未払費用	1,907	1,729
その他	4,541	2,586
流動負債合計	20,493	18,995
固定負債		
社債	16,507	16,500
長期借入金	50,532	49,125
繰延税金負債	20,711	21,140
退職給付に係る負債	2,168	2,204
長期預り敷金保証金	4,278	4,279
その他	1,443	1,475
固定負債合計	95,641	94,726
負債合計	116,135	113,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,814	2,814
利益剰余金	45,059	45,093
自己株式	△1,175	△1,175
株主資本合計	50,300	50,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,566	42,398
繰延ヘッジ損益	-	△42
為替換算調整勘定	798	386
退職給付に係る調整累計額	1,086	1,057
その他の包括利益累計額合計	43,452	43,800
非支配株主持分	432	429
純資産合計	94,185	94,565
負債純資産合計	210,320	208,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益		
保管料	2,515	2,551
倉庫作業料	2,468	2,686
陸運料	7,434	7,868
国際貨物取扱料	2,170	2,730
物流賃貸料	522	575
不動産賃貸料	1,110	1,162
その他	1,426	2,882
営業収益合計	17,648	20,457
営業原価		
作業費	7,317	8,149
人件費	3,688	3,852
賃借料	1,029	1,046
租税公課	330	338
減価償却費	1,058	1,041
その他	1,990	3,511
営業原価合計	15,417	17,939
営業総利益	2,231	2,518
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	645	609
福利厚生費	97	98
退職給付費用	11	7
減価償却費	105	101
支払手数料	156	159
租税公課	51	43
その他	591	517
販売費及び一般管理費合計	1,660	1,536
営業利益	571	981
営業外収益		
受取利息	15	5
受取配当金	251	333
為替差益	71	-
雑収入	50	43
営業外収益合計	389	382
営業外費用		
支払利息	218	253
借入関連費用	7	7
雑支出	6	97
営業外費用合計	232	358
経常利益	727	1,005

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	17	7
特別利益合計	17	7
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	21	9
投資有価証券評価損	-	25
貸借契約解約損	13	-
特別損失合計	35	34
税金等調整前四半期純利益	709	978
法人税、住民税及び事業税	225	228
法人税等調整額	59	117
法人税等合計	284	345
四半期純利益	425	632
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	409	616

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	425	632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,647	832
繰延ヘッジ損益	-	△42
為替換算調整勘定	311	△429
退職給付に係る調整額	△25	△29
その他の包括利益合計	△2,361	330
四半期包括利益	△1,936	963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,961	964
非支配株主に係る四半期包括利益	24	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	709	978
減価償却費	1,164	1,168
貸倒引当金の増減額(△は減少)	83	△0
退職給付に係る資産負債の増減額	△23	△39
受取利息及び受取配当金	△267	△338
支払利息	218	253
固定資産廃棄損	21	9
投資有価証券評価損益(△は益)	-	25
売上債権の増減額(△は増加)	1,563	△1,229
棚卸資産の増減額(△は増加)	-	1,235
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,379	902
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△53	1
前受金の増減額(△は減少)	△13	△1,430
その他	1,007	△301
小計	3,031	1,235
利息及び配当金の受取額	268	336
利息の支払額	△195	△226
法人税等の支払額	△497	△672
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,607	673
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△214	△153
定期預金の払戻による収入	10	11
有形固定資産の取得による支出	△1,216	△1,749
有形固定資産の売却による収入	22	8
無形固定資産の取得による支出	△45	△66
投資有価証券の取得による支出	△1	△0
その他	△48	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,492	△1,986
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	220	80
短期借入金の返済による支出	△224	△84
長期借入れによる収入	100	100
長期借入金の返済による支出	△1,199	△1,216
社債の償還による支出	△24	△14
配当金の支払額	△415	△575
その他	△66	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,609	△1,783
現金及び現金同等物に係る換算差額	134	△100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△359	△3,197
現金及び現金同等物の期首残高	17,344	20,384
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,984	17,186

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	16,227	1,420	17,648	-	17,648
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	3	103	107	△107	-
計	16,231	1,524	17,756	△107	17,648
セグメント利益	900	448	1,348	△777	571

(注) 1. セグメント利益の調整額△777百万円には、セグメント間取引消去4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△781百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当第1四半期連結会計年度のセグメント情報については、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「物流事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間にWorldgate Express Lines International Pvt Ltd から事業を譲受けたことにより、のれんの金額が増加しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては、826百万円であります。

Ⅱ. 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	18,994	1,463	20,457	-	20,457
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	3	117	121	△121	-
計	18,998	1,581	20,579	△121	20,457
セグメント利益	1,267	490	1,757	△775	981

(注) 1. セグメント利益の調整額△775百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△776百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。